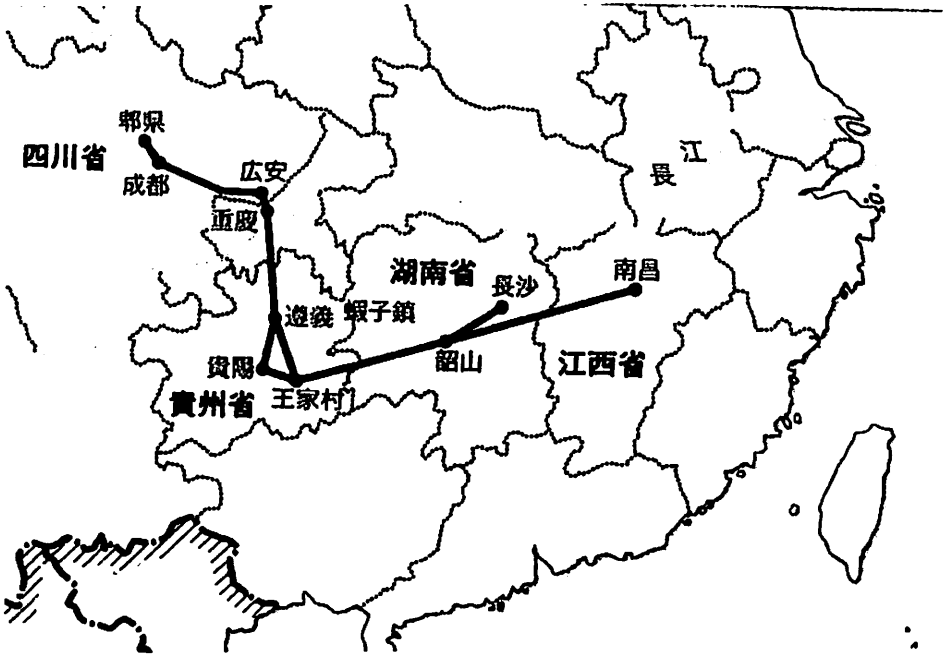


○中国南部の現地取材コースと主な訪問地



- 【四川省】 郫県（成都市郊外）丹丹豆板醤工場 成都市（錦里、寛窄巷子、九一堂）
- 【重慶市】 重慶市（長江と嘉陵江、棒棒軍、格子火鍋、鴛鴦鍋）
- 【貴州省】 遵義市（蝦子鎮のトウガラシ専門市場） 丹寨県（苗族、王家村、オウシュ）
- 【湖南省】 韶山市（毛沢東生家、毛家菜レストラン、湯瑞仁） 長沙市（湘江）
- 【江西省】 長沙市、新建県（鄧小平が働いたトラクター工場）

○日中韓に現存する文献でのトウガラシの初出 （佐々木道雄氏らの研究から）

	文献	初出年	その主な記述
日本	「多門院日記」 （奈良興福寺）	1593 年 2 月 18 日	「こしょうの種をもらった。ナスの種のように少し平らである。その皮は赤い袋だ。辛いこと無類である」
韓国	「芝峰類説」 （百科全書）	1614 年刊	「倭国から初めて来たので、俗に倭カラシと呼ぶ」
中国	「花鏡」	1688 年	「番椒、俗に辣椒と呼ぶ。花は白く、秋になって実を結び、はじめは緑で後に朱紅になり...味は最も辛く」